



電子回覧板「結ネット」について

令和3年8月30日

金沢市 市民協働推進課

金沢市の地域コミュニティの概況

■ 現状（令和3年4月1日現在）

- ・ 総人口 462,502人（推計人口）
- ・ 総世帯数 209,981世帯（住民基本台帳世帯数）
- ・ 町会加入世帯数 143,345世帯
- ・ 町会加入率 68.27%
- ・ 町会数 1,345町会

■ 課題

- ・ 町会役員などの担い手不足
- ・ 町会加入率の低下
- ・ 若年層の地域参加意識の低下

→ 若年層の町会活動への参加や町会運営の効率化等を図るため、地域で「結ネット」が普及し始める

「結ネット」とは

「結ネット」を利用した双方向での通信イメージ



【主な機能】

- ・ 町会内の情報配信を行う : 『連絡網機能』
- ・ 地域行事の参加確認を行う : 『グループウェア機能』
- ・ 自治体などが情報配信を行う : 『地域情報配信機能』
- ・ 災害時の安否確認を行う : 『災害時安否確認機能』
- ・ 記事内容の翻訳を行う : 『自動翻訳機能』

2

金沢市の取り組み

地域コミュニティICT化推進事業

【目的】

地域の情報共有と発信、若い世代の町会活動への参加を促進するため、地域コミュニティにおけるICT化を推進

1. 地域コミュニティICT活用促進事業補助
2. 「結ネット」の活用に関する協定締結
3. 地域ICTプラットフォームの構築

3

1.地域コミュニティICT活用促進事業補助

ICTを活用した町会運営を支援 (H31.4月~)

電子回覧板アプリの利用料などに助成

【補助対象団体】

校下(地区)町会連合会

【補助率等】

補助率：3/4 補助限度額：60万円



※結ネット導入済町会連合会 (R3.8.1現在)

11町会連合会(全62町会連合会のうち)

4

2.「結ネット」の活用に関する協定

「結ネット」の活用に関する三者協定を締結

(R3.4.27)

【協定締結団体】

- ・金沢市町会連合会
- ・株式会社シーピーユー
- ・金沢市



【連携協力事項】

- ・結ネットを活用した町会活動等の活性化に関すること
- ・結ネットを活用した情報発信に関すること
- ・結ネットを活用したまちづくりに関すること
- ・結ネットの利用促進に関すること

5

3.地域ICTプラットフォームの構築

金沢市町会連合会アプリの運用 (R3.8月~)

金沢市町会連合会、金沢市と各校下(地区)町会連合会をつなぐ情報配信ツールとして「結ネット」を活用



【配信先】

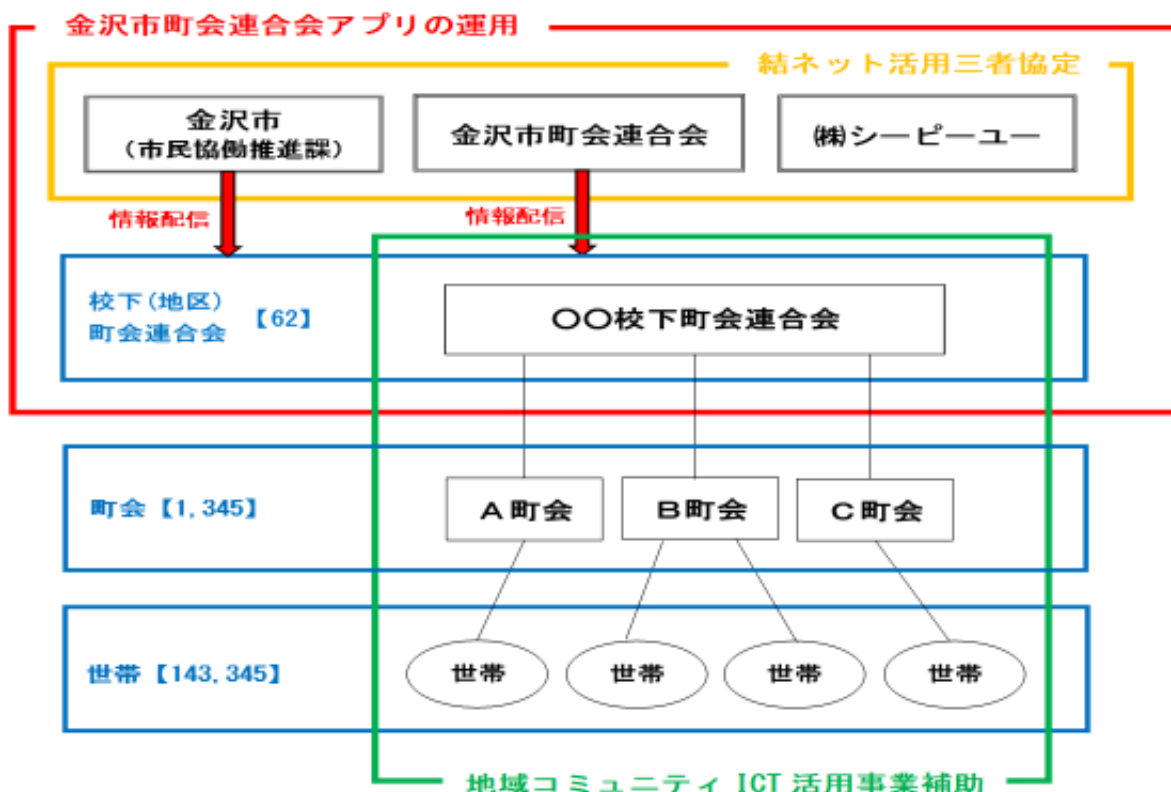
各町会連合会の会長、事務局、サポート員

【配信情報】

- ・ 会議の開催案内、出欠確認 (役員会、理事会 等)
- ・ 各種お知らせ、資料提出依頼 (緊急事態宣言下の活動 等)
- ・ 地域コミュニティ関連の周知情報 (補助制度の案内 等)
- ・ 防災情報 (避難所開設情報、雪害情報 等)
- ・ 市からの班回覧物データ など

6

地域コミュニティICT化推進事業 構成イメージ



7

地域における導入事例 ①

米泉校下町会連合会 (平成30年11月から運用開始)

1. 活用

- ・ 町会回覧板
- ・ 連絡事項の共有
- ・ 問合せ掲示板
- ・ 防災訓練 など

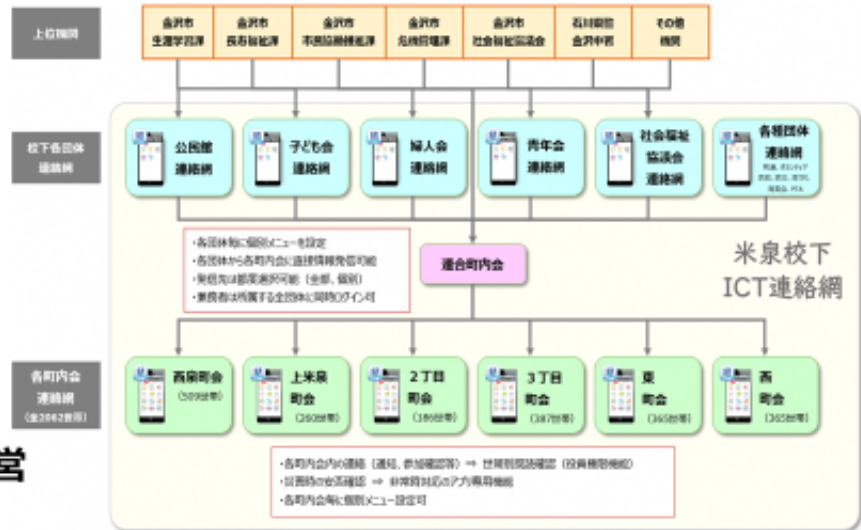
2. 効果

- ・ 情報共有による住民の参画促進
- ・ 現実的な災害時対応の実施
- ・ 校下イベント運営の効率化

3. 課題

- ・ 利用者数の拡大
- ・ 高齢者への対応

【校下内の全6町会と6団体に導入】



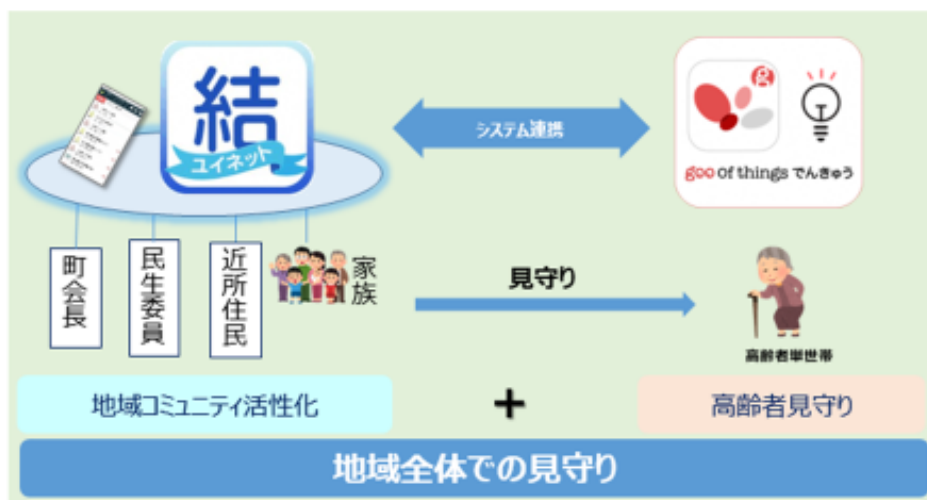
【米泉校下ICT連絡網 全体イメージ図】

地域における導入事例 ②

野町町会連合会 (令和3年8月から運用開始)

野町社会福祉協議会と連携し、結ネットを活用

通信機器を内蔵したIoT電球 (みまもり電球) と「結ネット」を連動させ、高齢者を地域で見守る環境を構築



今後の展開

- ①未導入地域への普及促進
市内全域での導入に向けた支援
- ②地域団体との連携による活用
地域団体への普及と地域団体と
連携したネットワークの構築
- ③事業者等との連携による活用
事業者や他のツールと連携した
市民サービスの提供